

会 議 録 (2)

会 議 の 名 称	入間市防災会議
開 催 日 時	平成31年3月15日(金) 午後1時30分開会 午後2時30分閉会
開 催 場 所	入間市庁舎 5階 501会議室
議 長 氏 名	田中 龍夫
出席委員(者)氏名	田中 龍夫 小林 貞雄(代理) 小宮山 節男(代理) 川南 勝彦(代理) 塚本 英吉(代理) 友山 宏一 加藤 保夫 田雑 弘章 高山 勇 山崎 利明 宮岡 実 鳥山 政之 晝間 昭彦 長谷川 芳明 入部 兼徳 國田 清男 新見 輝明 関谷 佳代子 西澤 泰男 荻野 透 宮崎 正文 笠間 秀行 島田 敏彦(代理) 堀木 純一(代理) 東 たか子 黒崎 淳一(代理) 佃 為成 山川 さおり 寺田 かほる 吉川 京子
欠席委員(者)氏名	小林 雅彦 長谷川 功 原嶋 裕子 野中 晴彦 山畑 雅廣
説明者の職氏名	副主幹 佐藤 大輔
会 議 次 第 (公開)	入間市防災会議 (1) 議題 ①第41回入間市防災訓練について (2) 報告事項 ①平成30年災害状況(災害年報)について ②入間市地域防災計画(資料編)の改訂について ③入間市土砂災害ハザードマップの配付について (3) その他
傍 聴 者 数	3名
配 布 資 料	平成30年度第2回入間市防災会議 入間市土砂災害ハザードマップ
事務局職員職氏名	課長 半田 英樹 副主幹 佐藤 大輔 主任 恩田 恵利
会議録作成方法	要約筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

議題に入る前に、田中議長から次の2点について提案され、各委員の承認を得た。

- ① 本会議を公開とし、傍聴者は10名までとする。
(各委員「異議なし」)
本会議を公開とし、傍聴者は10名までとすることが承認された。
傍聴に3名の届出があった。
- ② 本会議の会議録署名者に佃 為成委員を指名する。
(各委員「異議なし」)
佃 為成委員が本会議の会議録署名者として承認された。

(1) 議題

- ① 第41回入間市防災訓練について
事務局から、資料1の「平成31年度入間市防災訓練実施概要」に基づき内容を説明。

(2) 報告事項

- ① 平成30年災害状況(災害年報)について
事務局から、平成30年1月から12月の間の災害年報における入間市の被害状況を報告。入間市で被害が確認された災害は、大雪(1/22)、台風21号(9/4)、台風24号(9/30)。
- ② 入間市地域防災計画(資料編)の改訂について
主な改訂点である、平成30年以降に締結された新規の協定についてと、土砂災害ハザードマップの作成に伴う避難場所の変更について説明。
- ③ 入間市土砂災害ハザードマップの配付について
作成した土砂災害ハザードマップを土砂災害警戒区域が含まれる区・自治会へ2月15日号の市報と同時配付したことを報告。

(3) その他

なし。

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
半田課長	<p>～挨拶～</p> <p>まず、資料の確認をいたします。事前に送付した資料 2 種類（第 2 回入間市防災会議・地域防災計画資料編改訂）と本日お配りした資料 2 種類（委員名簿・土砂災害ハザードマップ）はお手元にございますか。</p> <p>続いて、人事異動等に伴う委員の変更についてご報告いたします。6 番、狭山警察署角田敏夫委員に替わり塚本英吉委員、26 番東京電力パワーグリッド(株)川越支社青木亮平委員に替わり島田敏彦委員、30 番日本郵便(株)狭山郵便局古閑克也委員に替わり黒崎淳一委員、33 番入間市男女共同参画審議会庭屋元子委員に替わり山川さおり委員、34 番入間市高齢者福祉審議会川名千鶴子委員に替わり寺田かほる委員です。</p> <p>なお、委嘱状についてはすでに郵送させていただいておりますので、委嘱式は行いません。</p> <p>次に、入間市防災会議会長であります田中市長よりご挨拶申し上げます。</p>
田中市長	<p>～挨拶～</p>
半田課長	<p>これより、会議進行につきましては入間市防災会議条例第 3 条に基づき、田中会長に議長をお願いいたします。</p>
田中議長	<p>では、議長をつとめさせていただきます。まず会議に先立ちまして 2 点について委員の承認をいただきたいと思います。</p> <p>1 点目ですが、入間市防災会議は、入間市審議会の会議の公開に関する要綱に基づき公開とさせていただきますが、よろしいでしょうか。</p> <p>また会議の傍聴者は 10 名までとさせていただきますが、よろしいでしょうか。では公開で 10 名までとさせていただきます。なお本日の会議に 3 名の方より傍聴の届出がありました。議題に入る前に傍聴席にご入場いただきます。</p> <p>～傍聴者入場～</p>

<p>田中議長</p>	<p>2点目ですが、本会議の会議録の署名者1名を指名させていただきます。会議録の署名につきましては、8号委員の佃 為成委員を指名させていただきますが、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、ただ今より入間市防災会議を開催いたします。</p> <p>(1) 議題①第4 1回入間市防災訓練について、事務局より報告をお願いします。</p>
<p>佐藤副主幹</p>	<p>平成31年度第4 1回入間市防災訓練について説明させていただく前に、8月19日に実施した今年度の訓練の結果について報告いたします。</p> <p>当日は晴天に恵まれ大きな事故もなく訓練を実施できました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加人数について：174団体、17,505人 ・訓練の実施状況について：全120の自主防災会による訓練、避難行動要支援者避難支援訓練、中学生による負傷者搬送訓練（事前に研修を受けた中学生を訓練会場へ派遣し、参加者へ負傷者搬送法を指導するもの。参加者から「しっかり訓練ができていた」と報告あり。） ・本部運営訓練について：市役所A・B棟が倒壊するおそれがあることを踏まえ、新耐震基準を満たすC棟501会議室に災害対策本部を設置。本部のレイアウトは実災害を想定し、災害対策本部審議、電話・FAX・無線等通信機器を使った訓練、災害オペレーションシステム・被災者台帳システムを使った訓練等。 <p>次に平成31年度の防災訓練の概要について説明いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日について：アンケート結果を踏まえ8月18日（日）に実施予定 ・目的について：自助・共助・公助の体制を検証する。 ・訓練想定：平成30年度同様、立川断層帯による強い地震を想定、地震の直前に大型台風が通過し、土砂災害・火災も発生しているという想定。 ・重点項目について：(1) 自主防災会（区・自治会）との連携訓練 (2) 避難行動要支援者の安否確認に関する訓練 (3) 中学生の訓練参加促進（中学生による負傷者搬送法訓練） (4) 関係機関・団体（社会福祉協議会・消防団等）の特性を生かした訓練

<p>田中議長</p>	<p>(5) 災害対策本部訓練（市役所）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催について：入間市連合区長会、入間市 ・訓練会場について：市対応訓練 8 会場、各自主防災会訓練会場、災害対策本部訓練(市役所)、その他訓練会場(各支所、小中学校、保育所等) ・主要な実施内容について： <ul style="list-style-type: none"> ○関係機関と自主防災会の連携による 8 会場での市対応訓練 ○各自主防災会による避難・避難誘導、避難者名簿作成、情報伝達等の訓練 ○災害ボランティアの受入・派遣等の調整訓練 ○消防団・消防署による各種訓練 ○協定団体の協力による物資輸送訓練 ○防災行政用無線の外国語（英語、スペイン語、中国語）放送、 ○情報収集・伝達訓練 ○救出救護訓練（救出救護、搬送、応急救護所設置、救助犬による捜索、多数傷病者対応） ○防災行政用無線による通信・放送訓練 ○防災航空隊による避難誘導等の訓練・災害放送・情報発信訓練 ○ライフライン（電気・ガス・水道等）の復旧訓練 ○炊き出し訓練 ○情報途絶地域の状況把握訓練 ○ペットの同行避難に係る訓練 ○災害対策本部訓練（災害対策本部設置・運営、本部審議等） ・参加機関について：資料の 5 ページ目参照 <p>以上が平成 31 年度の防災訓練についての説明となります。</p> <p>外国語による無線放送についてですが、入間市の外国人人口は年々増えており、今年の 1 月時点では 2099 人でした。今後も増加することが予想されるため対応が重要です。</p> <p>また、ペット同行避難訓練について、3 月に埼玉県獣医師会西支部狭山分会と災害時のペットに関する協定を結んだところであります。</p> <p>では、平成 30 年度の防災訓練の実施状況と平成 31 年度の防災訓練の概要</p>
-------------	---

	<p>について、ご意見ご質問等ございますか。</p>
<p>佃委員</p>	<p>訓練想定としている立川断層帯に対する情報提供です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立川断層の状況を把握するため、佃委員が所属する「地下からのサイン測ろうかい」が一昨年、瑞穂町（ジョイフルホンダ）付近に観測機を設置した。 ・観測機は地下水の温度を測るもので、地下水の温度の変化から岩盤の上下運動を読み取ることができる。 ・観測機は全国で約 35 箇所設置している。 ・まだデータを取り始めたばかりだが、情報を提供できるように進めていく予定である。
<p>田中議長</p>	<p>ありがとうございました。他に意見・質問等がありますか。</p>
<p>山川委員</p>	<p>要支援者の支援について、高齢者がまず想定されるが、見た目には分かりづらい障害（視覚・聴覚等）がある方への支援も進めてほしい。</p>
<p>佐藤副主幹</p>	<p>避難行動要支援者については、ご本人の申し出があれば名簿に登載できる制度です。市報・ホームページ等で周知を進めておりますので、必要な方がいればご相談いただければと思います。</p>
<p>田中議長</p>	<p>対象となる方へはどのような投げかけをしていますか。</p>
<p>佐藤副主幹</p>	<p>基本的には市報・ホームページを通じて周知を広めております。また、民生委員・ケアマネージャーといった関係機関の方に気になる方がいたらご案内していただくようお願いしております。また、手続き自体は代理の方でもできますので、必要な方がもれないように進めております。</p>
<p>田中議長</p>	<p>手上げ方式のみですか。</p>
<p>佐藤副主幹</p>	<p>市で想定している対象者（身体障害者手帳 1・2 級、療育手帳○A・A、精神</p>

	<p>障害者保健福祉手帳 1 級、難病の患者に対する医療費助成認定を受けている方、要介護度 3 以上の方、75 歳以上の高齢者のみの世帯の方) の内、新規に対象となった方へは、通知を送付しております。また、対象に当てはまらなくても支援が必要な方は申し出いただければ登録することが出来ます。</p>
田中議長	他に質問等がありますか。
吉川委員	訓練実施内容として、避難行動要支援者の避難はどこに含まれていますか。
佐藤副主幹	<p>主要な実施内容のうち、「各自主防災会による、避難・避難誘導等」に含まれるかと思えます。各自主防災会の実情に応じて、家庭訪問による安否確認等が行われております。</p>
吉川委員	<p>対象者の範囲について、障害の重い方はすでに支援を受けている可能性が高いですが、軽い方が受けられる支援が少ないので、そういう方へも支援ができればよいと思えます。また、在宅の方で重い障害がある方も増えています。支援者が一人では運べない方等の避難はとても大変なので、狭山市のように特化した訓練を実施できればよいと思えます。</p>
佐藤副主幹	<p>特化した訓練についてですが、現在入間市では自主防災会・民生委員・社会福祉協議会・地域包括支援センターへ名簿を提供しております。次の段階として、要支援者ごとの個別支援計画を作成し、それを基に訓練を行うことを予定しております。また、名簿の個人情報については、平常時は同意をした方だけの情報を提供し、普段からの関係作りに役立つもので、実際の災害時は、全ての要支援者の情報を提供できることとなっております。</p>
田中議長	<p>他に質問等ありますか。では、協議事項は終了し、報告事項に移ります。</p> <p>①平成 30 年災害状況について事務局より説明いたします。</p>
佐藤副主幹	<p>資料 6 ページの災害年報について説明します。</p> <p>・毎年 1 月～12 月の災害について埼玉県に報告するもの。</p>

<p>佐藤副主幹</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年 1 月～12 月の入間市で被害のあった災害は、1 月 22 日の大雪、9 月 4 日の台風 21 号、9 月 30 日の台風 24 号 ・災害年報上の「り災世帯」は、半壊以上の被害である。入間市での被害は一部破損のみのため 0 件となっている。 ・1 月 22 日大雪の被害：入間市役所で 25.5 c m、入間消防署で 30 c m の積雪。住家被害 一部破損 5 件(屋根・雨樋・カーポート等の破損) (被害ではないが一部道路の通行止め、鉄道の運休等あり) ・9 月 4 日台風 21 号の被害：1 時間雨量は 15mm、最大瞬間風速 27.5m 住家被害 一部破損 2 件(屋根・雨樋等)、公共施設被害 86,000 円 (公園の倒木等) ・9 月 30 日台風 24 号：1 時間雨量 15mm、最大瞬間風速 42.7m 住家被害 一部破損 66 件(屋根瓦の破損等) 1 月末までに 49 件の罹災証明書を発行済。学校被害 18 件 被害額 2,2058,000 円(倒木・フェンスの倒壊等) その他クリーンセンターや農産物のビニールハウス、畜産物の畜舎等にも被害あり。また、倒木により通行止めとなった道路もあり。 ・台風 21 号、24 号ともに雨よりも風による被害であった。 <p>以上で平成 30 年の災害状況の報告を終わります。</p>
<p>田中議長</p>	<p>特に台風 24 号の時は、消防団員はじめ多くの方にご協力いただきありがとうございます。何か質疑はありますか。</p> <p>なければ、報告事項②入間市地域防災計画(資料編)の改訂について事務局より説明いたします。</p>
<p>佐藤副主幹</p>	<p>入間市地域防災計画(資料編)の改訂についてご説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害協定団体の追加について：埼玉県建築士会(応急危険度判定の協定)、(株)ゼンリン(災害時における地図の有償提供、平常時における地図の無償貸与の協定)、ヤフー(株)(災害時の情報発信に関する協定)、宮城県岩沼市との相互応援協定(応援職員派遣の縁)、埼玉県行政書士会(災害時における相談業務)、埼玉司法書士会(災害時における相続・不動産登記との相談業務) ・土砂災害警戒区域一覧について：土砂災害ハザードマップにあわせて避難

<p>田中議長</p> <p>佐藤副主幹</p> <p>田中議長</p> <p>半田課長</p>	<p>場所を変更したもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急輸送道路について：対象道路の見直し・誤りの訂正 ・その他細かい字句の訂正 等 <p>以上で、入間市地域防災計画（資料編）の改訂について報告を終わります。</p> <p>ご意見等ありますか。なければ事務局の報告どおり改訂いたします。</p> <p>続いて、報告事項③入間市土砂災害ハザードマップの配付について事務局よりご説明いたします。</p> <p>昨年 8 月より、各地区の区長会の意見を基に土砂災害ハザードマップを作成いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピンク色の線が避難経路の目安（対象の区長の意見を基に検討）。 ・壁等に掲示できるように片面 A2 版とした。 ・土砂災害警戒区域が含まれる区へ 2 月 15 日号の広報いるまと同時配布済。 <p>以上で報告を終わります。</p> <p>土砂災害ハザードマップについてご意見等ありますか。</p> <p>以上で、議題・報告事項が終了しましたので、第 2 回入間市防災会議を閉会といたします。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p> <p>長時間のご審議ありがとうございました。次回、平成 31 年度第 1 回入間市防災会議は 6 月 27 日を予定しております。よろしくお願いいたします。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>議 長 の 署 名 _____</p> <p>議長が指名した者の署名 _____</p>	

